

令和3年度 小児・AYA世代がん医療公開講座

子どもに起こる“がん”のお話

～小児・AYA世代がんのこと、家族ががんになった子どものこと～



え：にしおおじ わか さん

令和3年12月12日(日)

14:00～16:00 (13:30開場)




静岡コンベンションアーツセンター

グランシップ 会議室 1001-2

<新型コロナウイルス感染症対策について>

- 感染状況を踏まえた最終開催判断を11月末日に行います。開催につきましては静岡県立子ども病院ホームページをご確認ください。
- 本講座は事前登録制です。下記 URL もしくは QR コードから申し込みをお願いいたします。ご家族など団体で参加される方は（お子様の参加、歓迎します）代表者の方のみ登録してください
- 会場はマスク着用でご来場ください
- 参加申し込み URL <https://forms.gle/EsR1vz8o3m3qGEdf6>

<会場案内>

- ◇ JR 東静岡駅南口隣接 
- ◇ 静岡鉄道長沼駅から徒歩 10 分
- ◇ 車の場合 
 - 東名高速道路静岡 IC より 20 分
 - 新東名高速道路新静岡 IC より 15 分
 - 静清バイパス千代田上土より 10 分
 - 周辺に有料駐車場有 

参加申し込み
QR コード



<定員> 60名程度

お申し込み先着順で、定員になり次第
申し込みを終了させていただきます



13:30 開場

14:00~14:05 開会挨拶

14:05~14:25

「小児・思春期～若年成人 (AYA) 世代のガンについて」

静岡県立こども病院 血液腫瘍科長 渡邊健一郎

小児・AYA世代のガンとは? どのような症状があるのか? どんな治療をするのかなど、わかりやすくお話します。

こどもがけいれんしたら? 上手な薬の飲ませ方、受診を嫌がるこどもへの対応など、ガン治療中のご家族も、子育て中のご家族も参考になるお話です。

14:25~14:50

「家族は何に気をつける? こどもの介護・治療を支えるために」

静岡県立こども病院 小児救急看護認定看護師 塩崎麻那子

14:50~15:00 休憩

15:00~15:25

「こどもの“知りたい”って何だろう?」

～大切な人たちが、ガンになったとき～

静岡県立こども病院 ガン化学療法看護認定看護師 加藤由香

パパやママ、おじいちゃんやおばあちゃんなど、大切な家族がガンになったことを、こどもにどう伝えればいいのだろう? こどもの知りたいきもちを応援するポイントがわかるお話です。

15:25~15:55

「知ってほしい! ガンを経験した若者のこと」

アルビレックス新潟 早川史哉選手

15:55~16:00 閉会挨拶

アルビレックス新潟 早川史哉選手 プロフィール

小針レオレオサッカー少年団からアルビレックス新潟ジュニアユース (現U-15)、アルビレックス新潟ユース (現U-18) 筑波大を経て、プロサッカー選手として活躍。

2016年、22歳の時に急性リンパ性白血病を患い治療に専念。造血細胞移植を受け、2019年に復帰する。

現在アルビレックス新潟で背番号28を背負い、DFとして活躍。また自身の経験をもとに「そして歩き出す サッカーと白血病と僕の日常」「生きる、夢をかなえる 僕は白血病になったJリーガー」など、多数執筆もされている。

